

授業科目名		担当講師名		対象学年
医療的ケア（講義）		山田 須奈子		3年次
授業形態	単位（時間）	教室等	学期	実務経験
講義	1（30）	教室	前期・後期	有 ・ 無
授業のキーワード	救急蘇生法 感染予防 医療的ケアを安全・適切に実施			
授業の目標及び期待される学習効果	各手技に必要な知識・技術を学び基本研修を終了することができる。			
授業の概要	1 オリエンテーション 法改正と医療的ケア導入について 2 人間と社会 個人の尊厳と自立 医療の倫理 利用者や家族の気持ちの理解など 3 保健医療制度とチーム医療 保健医療に関する制度 医行為に関する法律など 4 安全な療養生活 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 救急蘇生法 5 救急蘇生法の演習 6 清潔保持と感染予防 職員の感染予防 療養環境の清潔・消毒法など 7 手洗い法・うがい法の演習 消毒液の作り方など 8 健康状態の把握 身体・精神の健康 バイタルサイン 急変状態についてなど 9 バイタルサインとその見方について 10 高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論 呼吸のしくみ 呼吸器官のはたらきなど 11 いつもと違う呼吸状態 痰を排出するしくみ 痰の貯留・吸引とはなど 12 人工呼吸器と吸引 人工呼吸器が必要な状態 人工呼吸器のしくみ 気管チューブなど 13 人工呼吸器装着者の生活上の留意点 呼吸器管理に関する医療職との連携 14 子供の吸引の留意点 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応 説明と同意 15 呼吸器系の感染と予防 痰の吸引により生じる危険、事後の安全確認など 16 痰の吸引実施手順 吸引の必要物品 吸引器・器具・器具のしくみなど 17 吸引の技術と留意点 必要物品の準備 利用者の状態観察と留意点 プライバシー保護 18 吸引の技術と留意点 吸引実施の手順と留意点 吸引実施後の観察 19 吸引演習 20 吸引演習			
履修上の要件				
テキスト、教材、参考書				
使用機器等				
成績評価の方法	筆記試験			
備考				